

第1回佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議(平成28年10月6日開催)

○会議資料No.3-1「佐渡市将来ビジョンの見直しの方向性について」に関する主なご意見と対応方針

	ご意見	対応方針	素案該当箇所
【第3章 行政改革の指針】			
1	<p>・公共施設等総合管理計画において、今後の1年あたりの平均整備額を134億円と推計しているところ、過去5年間の既存更新分の整備額は96億円程度で、概ね40億円が不足。この辺の財政をしっかりと盛り込む計画にしていきたい。</p>	<p>⇒ ・佐渡市公共施設等総合管理計画の推進に必要な経費の財政負担の軽減・平準化を図り、計画的な管理・整備等に係る経費の財源に充てるため、今回の財政計画見直しの中で、普通建設事業費の増加見直しに加えて、「佐渡市公共施設等総合管理基金」の設置により計画的に基金積み立てを行い、財政の健全化及び事業とのバランスに努めます。</p>	—
【第5章 持続可能な循環型社会の実現に向けた経済活性化戦略】			
2	<p>・3「交通ネットワークの充実」に記載されている「災害に強い道路づくり」の文言は、5「災害に強い島づくり」に入れるべきではないか。</p>	<p>⇒ ・道路整備の重要性については、交流人口の拡大と防災・減災の観点で交通ネットワークの一つとして、「3交通ネットワークの充実」、「5災害に強い島づくり」の両面から記載してあります。</p>	<p>P42、「5災害に強い島づくり」において、「道路を含めた公共施設等の整備及び適正管理などのインフラ整備は必要不可欠である。」と記載</p>
3	<p>・道路整備の中で観光やスポーツツーリズムということもあるので、「安全に交差できる片側1車線化の推進」ということが盛り込めないか。</p>	<p>⇒ ・将来ビジョンに明記することについて、他の項目の書きぶりなど、バランスを考慮し、個別に対応する方向で考えております。</p>	<p>P37、上段「(4)道路の整備」において、「道路整備の観光・交流への影響の大きさを踏まえ、自転車によるスポーツツーリズムの交流人口が増加傾向にあることから、受け入れ環境の充実を図る。」と記載</p>
4	<p>・合併による一極集中型になって、周辺部は随分さびれてきて住民は困っている。</p>	<p>⇒ ・重要な課題であり、現在、支所・行政サービスセンターを中心に、地域ごとに市民からのご意見やご要望等を収集し、改善に向けて努力しているところであります。更なる強化に向けて、地域の特色ある発展を目指し、自治会、集落、地域活動団体などが企画・提案し実践する独自性を活かした自主的な地域活動を促進し、支所等が地域の拠点となって地域住民との協働による個性豊かで活力ある地域づくりを推進したいと考えております。</p>	<p>P40、下段「ウ市民協働による活力ある地域づくり」において、「地域の特色ある発展を目指し、自治会、集落、地域活動団体などが企画・提案し実践する独自性を活かした自主的な地域活動を促進し、支所等が地域の拠点となって地域住民との協働による個性豊かで活力ある地域づくりを推進する。」と記載</p>
5	<p>・寺や神社を大きな佐渡の観光資源、地域振興の文化財として見直すということがとても重要である。</p>	<p>⇒ ・これまで、文化財を観光資源、地域振興に活用する視点は、ございませんでしたが、ご意見をいただきまして、平成29年度から具体的な施策を実施していきたいと考えております。</p>	<p>P34、下段「(2)受入態勢の充実 イハード面の整備」において、「近年文化財や歴史的建造物の活用に期待される効果や役割が拡大していることから、文化財や歴史的建造物などを活かした観光交流の推進など、文化財等の特性や保存に配慮しながら魅力を一層引き出すような形で積極的な活用、発信を行う。」と記載</p>

第1回佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議(平成28年10月6日開催)

○会議資料No.3-1「佐渡市将来ビジョンの見直しの方向性について」に関する主なご意見と対応方針

	ご意見		対応方針	素案該当箇所
6	<p>・保育園や小学校の統合、古くなった保育園・小学校を安全に建替えることも大切だが、地域に子どもの声を残すことも守るべき。</p>	⇒	<p>・子育て支援として、保育料2人目無料化、子どもの医療費助成や学童保育施設設置などにより、取組を進めております。平成29年度においては、一体的な子育て支援や社会全体で子どもを支える仕組みづくりを検討しており、安心して子育てができる環境づくりを進めてまいります。</p>	<p>P38、中段「(イ)子育て環境の充実」において、「子どもたちが地域で健やかに育つための生涯教育の充実を図り、地域全体で支える仕組みづくり、子育て支援の強化を図るため、組織体制の一元化の検討を進める。」と記載 P41、中段「ア多様な次世代教育の仕組みづくり」において、「公民館を拠点にした地域コミュニティ活動に子どもが参画できる環境整備など、社会全体で子どもを支える仕組みづくりを進める。」と記載</p>
7	<p>・佐渡を世界遺産というわりには、飛行機が全然載っていないというのが非常に残念。</p>	⇒	<p>・佐渡経済の活性化に向けて、佐渡新潟線の早期再開、滑走路の拡張整備、首都圏等との直行便の就航は重要であり、県と連携しながら、取組を推進します。</p>	<p>P35、中段「(1)航空路の整備」において、「佐渡新潟線の早期再開、滑走路の拡張整備の事業化、首都圏等との直行便の開設に向けた取組を新潟県と連携して進める。」と記載</p>
8	<p>・(林業振興について)何とか昔の山に返すような方針を立てていただき、市民は全員そこへ参加するような何か大会をお願いしたい。</p>	⇒	<p>・森林の再生は、重要事項であると認識しております。しかしながら、伐採から搬出までの低コスト化、加工施設の設置、販売ルートの確保など様々な課題があり、この課題の解消に向けた取組について、検討しているところであります。</p>	<p>P29、下段「ア持続的な経営の展開」において、「森林経営計画を策定し、高性能機械導入による佐渡産材の低コスト化やバイオマスエネルギーと生産促進計画の連携による佐渡産材の島内循環の仕組みづくりを研究する。」と記載</p>
9	<p>・(水産振興について)安定供給に向けて養殖の課題を取り上げて支援することがあってもよいのではないか。</p>	⇒	<p>・マグロ、ブリ等の大型魚種の養殖については、佐渡の地理的条件などから困難な状況ではありますが、昆布等の海藻類、銀鮭などの養殖については、一定の効果が出始めている状況であります。一方で、畜養については、海洋深層水を活用したエビ、カニの畜養が行われており、中でもカニについては、付加価値が付いて高額な価格で取引されており、今後、拡大に向けた取組を検討しております。</p>	<p>P29、下段「ア持続的な経営の展開」において、「将来の持続可能な漁業環境に向けた魚場造成や栽培漁業の推進など、資源管理回復と製氷施設や流動氷の積極的な活用による鮮度管理を重視した佐渡産水産物のブランド力の強化を図る。」と記載</p>
10	<p>・まず、佐渡へ行きたくなるような雰囲気新潟港あるいは直江津港あたりから作っていただきたい。</p>	⇒	<p>・関係団体との連携が必要であることから、対応について検討中であります。 については、今回の素案への書込みは行っておりませんが、新潟県や対岸市をはじめ、関係団体と連携しながら検討してまいります。</p>	—

第1回佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議(平成28年10月6日開催)

○会議資料No.3-1「佐渡市将来ビジョンの見直しの方向性について」に関する主なご意見と対応方針

	ご意見		対応方針	素案該当箇所
【その他】				
11	・有人国境離島特別措置法について	⇒	・第2回会議までに資料配布し、会議において概要説明	—
12	・公共施設等総合管理計画について	⇒	・第2回会議までに資料配布し、会議において概要説明	—